

愛知県指定天然記念物

「葦毛湿原」展

— 里山の多様な生物と人間 —

葦毛湿原とその周辺の自然は里山として利用され、人間と深い関係にありました。
葦毛湿原を中心とした一つの地域の人間と自然の歴史をぜひご覧ください。



平成22年10月9日(土) ▶ 11月7日(日)

主催 豊橋市美術博物館

休館日 毎週月曜日

開館時間 午前9時→午後5時

観覧料 無料

パートナーシップ事業



豊橋市美術博物館

愛知県指定天然記念物

「葦毛湿原」展

— 里山の多様な生物と人間 —

展示構成

- 1 人間との関わり 発掘出土資料、古文書、
絵図、古地図等
- 2 湿原の変化 地図、空中写真、古写真等
- 3 保護活動の歴史 保護の会の活動や
植生回復作業の成果
- 4 葦毛湿原の自然 標本と写真パネルを使い
植物を中心に、多様な生物を紹介

関連事業

◆ 観察会

日時 10月9日(土) 午前9時から

場所 葦毛湿原で観察会を開催します。

事前申込み:9月6日(月)から美術博物館(0532-51-2879)

◆ 記念講演会 「葦毛湿原の今と昔」

日時 10月23日(土) 午後1時30分から

場所 豊橋市美術博物館講義室

定員 定員80名(当日先着順)

演題 「葦毛湿原の遷移と抱える問題点」

吉田 豊(豊橋ボタニスト倶楽部代表)

「昭和40年代の葦毛湿原」

星野清治(保護の会)

過去と現在の葦毛湿原の変遷とその魅力をスライド等で紹介し、展覧会会場で展示解説をします。

◆ 記念講演会 「葦毛湿原の保護と研究」

日時 10月10日(日) 午後1時30分から

場所 職員会館5階大会議室(公会堂の西50m)

定員 定員90名(当日先着順)

演題 「葦毛湿原を科学する」

中西 正(豊橋市文化財保護審議会委員)

「保護の会の創設と活動」

岩瀬直司(保護の会)

これまで行われた葦毛湿原の調査、保護の活動等を紹介し、展覧会会場で展示解説をします。

◆ 第16回文化財保護講演会・葦毛湿原シンポジウム 「葦毛湿原の保護と里山の自然」

日時 10月24日(日) 午後1時から

場所 駅前文化ホール 開発ビル10階

定員 定員300名(当日先着順)

演題 「天然記念物の保護制度と湿地の指定について」

本間 暁(文化庁文化財調査官)

「葦毛湿原からの発信」

中西 正(豊橋市文化財保護審議会委員)

「湧水湿地の保全は可能か?」

芹沢俊介(愛知教育大学教授)

「葦毛湿原——来し方行く末」

植田邦彦(金沢大学教授)

